

# 安全な農産物を安定的に 食卓へ届けるために



安全な農産物を安定的に生産するためには、農薬等生産資材の適正使用や衛生面の管理の徹底など適切な生産管理を行うとともに、環境への負荷にも配慮した病害虫のまん延を防ぐことが必要です。



GAP手法を導入し衛生管理の点検を徹底した野菜出荷包装施設

## 展示内容

- ・ 農薬の登録制度及び適正な農薬使用
- ・ GAP手法（農業生産工程管理手法）の解説
- ・ 総合的に病害虫や雑草を防ぐ（IPM）
- ・ 輸入食品検疫



天敵を利用したイチゴ栽培（害虫のハダニを天敵のカブリダニで防除）



輸入食品検疫



## 開催期間

平成22年5月24日（月）～6月4日（金）

8:30～17:15

（土・日曜日を除く、最終日は15時まで）

## 開催場所

# 中国四国農政局「消費者の部屋」

岡山市北区下石井1-4-1（岡山第2合同庁舎1階）  
庁舎北側玄関入口から入館していただくと、受付せずにご覧になれます。

## お問い合わせ先

中国四国農政局 電話 086-224-4511(代表)

安全管理課(農薬, IPM) 担当: 岸本(内線2351)

農産課(GAP) 担当: 熊代(内線2417)

消費生活課(輸入食品検疫) 担当: 岡田、片井  
(内線2314、2321)

農林水産省

中国四国農政局

